

令和7年度

# 登米市病院事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔9月9日提出〕

宮城県登米市



令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 令和7年度登米市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第4条本文括弧書を削除し、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 資本的収入	1,907,790千円	315,660千円	2,223,450千円
第2項 企業債	1,372,800千円	300,000千円	1,672,800千円
第3項 補助金	0千円	15,660千円	15,660千円
	支 出		
第1款 資本的支出	1,940,769千円	17,388千円	1,958,157千円
第1項 建設改良費	1,408,562千円	17,388千円	1,425,950千円

（債務負担行為）

第3条 予算第11条を12条とし、第5条から第10条までを1条ずつ繰り下げ、第4条の次に次の1条を加える。

（債務負担行為）

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
医療費保証委託（市民、米谷、豊里）	令和7年度から 令和10年度まで	13,566 千円

（企業債）

第4条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法について、次のとおり追加する。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
経営改善推進事業	千円 300,000	証書借入	5.0%以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えることができる。

令和7年9月9日提出

登米市長 熊谷康信



## 予算に関する説明書

	ページ
1. 令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第2号）実施計画	
資本的収入及び支出	6
2. 令和7年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）	7
3. 債務負担行為に関する調書	8
4. 令和7年度登米市病院事業予定損益計算書	9
5. 令和7年度登米市病院事業予定貸借対照表	10
6. 注記事項（補正第2号）	12
7. 資本的収入及び支出明細書	16
8. 損益計算書の推移	18
9. 貸借対照表の推移	19

令和7年度登米市病院事業会計補正予算（第2号）実施計画

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			千円 1,907,790	千円 315,660	千円 2,223,450
	1 出 資 金		343,302	0	343,302
		1 出 資 金	343,302	0	343,302
	2 企 業 債		1,372,800	300,000	1,672,800
		1 企 業 債	1,372,800	300,000	1,672,800
	3 補 助 金		0	15,660	15,660
		1 補 助 金	0	15,660	15,660
	7 他 会 計 負 担 金		191,688	0	191,688
1 他 会 計 負 担 金		191,688	0	191,688	

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			千円 1,940,769	千円 17,388	千円 1,958,157
	1 建設改良費		1,408,562	17,388	1,425,950
		1 建物及び構築物	102,295	0	102,295
		2 資産購入費	1,306,267	17,388	1,323,655
	3 投 資		14,800	0	14,800
		3 長期貸付金	14,800	0	14,800
	4 償 還 金		517,407	0	517,407
		1 企業債償還金	517,407	0	517,407

令和7年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：千円）

	既決予定額	補正後の予定額	比較増減
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益（△は損失）	△ 717,262	△ 717,262	0
減価償却費	676,880	676,880	0
固定資産除却費	69,258	69,258	0
長期前払消費税償却	16,657	16,657	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	121,650	121,650	0
長期前受金戻入額	△ 310,931	△ 310,931	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑収益	△ 3,249	△ 3,249	0
受取利息及び受取配当金	△ 110	△ 110	0
支払利息	24,677	24,677	0
その他特別利益	△ 6,212	△ 6,212	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 87,093	△ 87,093	0
貯蔵品の増減額（△は増加）	1,124	1,124	0
未払金の増減額（△は減少）	13,023	13,023	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,986	2,986	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	27,593	27,593	0
小計	△ 171,009	△ 171,009	0
利息及び配当金の受取額	110	110	0
利息の支払額	△ 24,677	△ 24,677	0
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 195,576</b>	<b>△ 195,576</b>	<b>0</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,408,562	△ 1,425,950	△ 17,388
投資その他の資産の貸付による支出	△ 14,800	△ 14,800	0
国庫補助金等による収入	0	15,660	15,660
他会計からの負担金による収入	191,688	191,688	0
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,231,674</b>	<b>△ 1,233,402</b>	<b>△ 1,728</b>
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
一時借入れによる収入	2,500,000	2,500,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 2,500,000	△ 2,500,000	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,372,800	1,372,800	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 502,037	△ 502,037	0
その他の企業債による収入	0	300,000	300,000
その他の企業債の償還による支出	△ 15,370	△ 15,370	0
他会計からの出資による収入	343,302	343,302	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,198,695</b>	<b>1,498,695</b>	<b>300,000</b>
<b>資金増加額（△は減少）</b>	<b>△ 228,555</b>	<b>69,717</b>	<b>298,272</b>
<b>資金期首残高</b>	<b>467,104</b>	<b>467,104</b>	<b>0</b>
<b>資金期末残高</b>	<b>238,549</b>	<b>536,821</b>	<b>298,272</b>

## 債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	他会計繰入金	事業収益等
医療費保証委託（市民、米谷、豊里）	千円 13,566		千円	令和7年度から 令和10年度まで	千円 13,566	千円	千円	千円 13,566

# 令和7年度登米市病院事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	4,185,771		
(2) 外 来 収 益	1,781,511		
(3) その他医業収益	246,018		
(4) 他 会 計 負 担 金	<u>574,659</u>	6,787,959	
2 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	5,066,151		
(2) 材 料 費	769,817		
(3) 経 費	1,619,272		
(4) 減 価 償 却 費	676,880		
(5) 資 産 減 耗 費	70,382		
(6) 研 究 研 修 費	<u>24,813</u>	<u>8,227,315</u>	
医業利益 (△損失)			△ 1,439,356
3 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息配当金	110		
(2) 他 会 計 補 助 金	265,680		
(3) 補 助 金	5,028		
(4) 負 担 金 交 付 金	463,090		
(5) 患 者 外 給 食 収 益	126		
(6) 長 期 前 受 金 戻 入	304,058		
(7) 引 当 金 戻 入	40,359		
(8) その他医業外収益	<u>54,635</u>	1,133,086	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	24,677		
(2) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	16,657		
(3) 患 者 外 給 食 材 料 費	190		
(4) 雑 損 失	<u>377,553</u>	<u>419,077</u>	<u>714,009</u>
経常利益 (△損失)			△ 725,347
5 特 別 利 益			
(1) 長 期 前 受 金 戻 入	6,873		
(2) その他特別利益	<u>6,212</u>	<u>13,085</u>	13,085
6 予 備 費	<u>5,000</u>	<u>5,000</u>	<u>△ 5,000</u>
当年度純利益 (△損失)			△ 717,262
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			△ 16,766,025
当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 17,483,287</u>

# 令和7年度登米市病院事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		781,397	
ロ 建 物	14,305,795		
減価償却累計額	<u>△ 8,887,549</u>	5,418,246	
ハ 構 築 物	1,070,169		
減価償却累計額	<u>△ 296,919</u>	773,250	
ニ 器 械 備 品	4,646,945		
減価償却累計額	<u>△ 2,461,378</u>	2,185,567	
ホ 車 両	58,032		
減価償却累計額	<u>△ 46,386</u>	11,646	
ヘ リース資産	11,427		
減価償却累計額	<u>△ 10,855</u>	572	
有形固定資産合計			9,170,678

#### (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,288	
無形固定資産合計			1,288

#### (3) 投資その他の資産

イ 長期貸付金	280,100		
償還免除引当金	<u>△ 268,000</u>	12,100	
ロ 長期前払消費税		233,197	
ハ その他投資		1,680	
投資その他の資産合計			<u>246,977</u>

固 定 資 産 合 計 9,418,943

### 2 流 動 資 産

(1) 現金預金		536,821	
(2) 未 収 金	895,093		
貸倒引当金	<u>△ 6,155</u>	888,938	
(3) 貯 蔵 品		22,686	

流 動 資 産 合 計 1,448,445

資 産 合 計 10,867,388

(単位：千円)

## 負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,254,927		
ロ その他の企業債	<u>439,992</u>		
企業債合計		5,694,919	
(2) 他会計借入金			
イ その他の長期借入金		300,000	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>2,444,772</u>	
固定負債合計			8,439,691
4 流動負債			
(1) 一時借入金		200,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	814,324		
ロ その他の企業債	<u>15,400</u>		
企業債合計		829,724	
(3) 未払金		321,537	
(4) 前受金		80,259	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金		295,132	
(6) その他流動負債		<u>23,815</u>	
流動負債合計			1,750,467
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		4,005,244	
収益化累計額		<u>△ 2,931,322</u>	
繰延収益合計			1,073,922
負債合計			<u><u>11,264,080</u></u>
6 資本金			16,966,838
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	107,657		
ロ その他資本剰余金	<u>12,100</u>		
資本剰余金合計		119,757	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>17,483,287</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 17,483,287</u>	
剰余金合計			△ 17,363,530
資本合計			<u>△ 396,692</u>
負債資本合計			<u><u>10,867,388</u></u>

## 資本の部

## 注記事項（補正第2号）

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### ・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建物	15年	～	39年
構築物	10年	～	20年
器械備品	4年	～	10年
車両	4年	～	6年

##### （2）無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### （3）リース資産

##### ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。

##### ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

#### 3 引当金の計上基準

##### （1）退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（2,806,682千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（361,910千円）を控除した額を計上している。

##### （2）賞与引当金（法定福利費引当金含む）

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

## II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定の額も含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,060,958千円である。

2 賞与等引当金の取崩し

令和7年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として295,132千円を使用する見込みである。

### III セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、2訪問看護ステーションを設置していることから、本局を含めた10の報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(医療法人への貸付)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション豊里	訪問看護、訪問リハビリ業務
訪問看護ステーション米谷	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円 税抜)

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所	上沼診療所
医業収益	4,490,236	914,847	1,109,560	0	0	62,064
医業費用	5,029,900	1,303,619	1,303,597	23,847	17,962	65,213
医業損益	△539,664	△388,772	△194,037	△23,847	△17,962	△3,149
経常損益	△192,123	△269,731	2,718	△1,211	△15,924	10,019
セグメント資産	4,789,601	3,927,817	1,150,535	90,615	153,160	64,899
セグメント負債	3,936,421	4,366,189	1,288,500	76,936	16,090	68,539
その他の項目						
一般会計繰入金 (収益的収入)	797,527	252,005	207,274	0	69	8,039
(資本的収入)	191,054	274,827	61,406	0	1,224	219
減価償却費	309,633	187,153	132,961	18,365	13,284	5,261
特別利益	9,306	819	2,227	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	947,191	310,720	23,765	0	0	182

項目	津山診療所	訪問看護 ステーション豊里	訪問看護 ステーション米谷	本局	合計
医業収益	0	137,345	73,907	0	6,787,959
医業費用	1,343	173,016	70,880	237,938	8,227,315
医業損益	△1,343	△35,671	3,027	△237,938	△1,439,356
経常損益	△1,477	△25,020	7,200	△239,798	△725,347
セグメント資産	14,874	33,572	17,686	624,629	10,867,388
セグメント負債	5,365	153,395	71,305	1,281,340	11,264,080
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	0	8,230	3,274	27,011	1,303,429
(資本的収入)	0	3,182	2,118	960	534,990
減価償却費	0	3,435	1,444	5,344	676,880
特別利益	0	513	220	0	13,085
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	1,383	1,386	11,691	1,296,318



## 資 本 的 收 入 及

### 收 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1 資 本 的 收 入		1,907,790	315,660	2,223,450
	2 企 業 債	1,372,800	300,000	1,672,800
	1 企 業 債	1,372,800	300,000	1,672,800
	3 補 助 金	0	15,660	15,660
	1 補 助 金	0	15,660	15,660

### 支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1 資 本 的 支 出		1,940,769	17,388	1,958,157
	1 建 設 改 良 費	1,408,562	17,388	1,425,950
	2 資 産 購 入 費	1,306,267	17,388	1,323,655

## び 支 出 明 細 書

節		金 額	説 明
区 分	千 円		
1 企 業 債	300,000	300,000	病院事業債 経営改善推進事業
2 県 補 助 金	15,660	15,660	医療施設等生産性向上・職場環境整備等支援事業補助金

節		金 額	説 明
区 分	千 円		
2 器 械 備 品 費 購 入	17,388	17,388	医療施設等生産性向上・職場環境整備等支援事業

## 損益計算書の推移

(単位:千円 税抜)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 医業収益</b>	<b>6,787,959</b>	<b>6,787,959</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 入院収益	4,185,771	4,185,771	0	—
(2) 外来収益	1,781,511	1,781,511	0	—
(3) その他医業収益	246,018	246,018	0	—
(4) 他会計負担金	574,659	574,659	0	—
<b>2 医業費用</b>	<b>8,227,315</b>	<b>8,227,315</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 給与費	5,066,151	5,066,151	0	—
(2) 材料費	769,817	769,817	0	—
(3) 経費	1,619,272	1,619,272	0	—
(4) 減価償却費	676,880	676,880	0	—
(5) 資産減耗費	70,382	70,382	0	—
(6) 研究研修費	24,813	24,813	0	—
<b>3 医業利益(△損失) (1-2)</b>	<b>△ 1,439,356</b>	<b>△ 1,439,356</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>4 医業外収益</b>	<b>1,133,086</b>	<b>1,133,086</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 受取利息配当金	110	110	0	—
(2) 他会計補助金	265,680	265,680	0	—
(3) 補助金	5,028	5,028	0	—
(4) 負担金交付金	463,090	463,090	0	—
(5) 患者外給食収益	126	126	0	—
(6) 長期前受金戻入	304,058	304,058	0	—
(7) 引当金戻入	40,359	40,359	0	—
(8) その他医業外収益	54,635	54,635	0	—
<b>5 医業外費用</b>	<b>419,077</b>	<b>419,077</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	24,677	24,677	0	—
(2) 長期前払消費税償却	16,657	16,657	0	—
(3) 患者外給食材料費	190	190	0	—
(4) 雑損失	377,553	377,553	0	—
<b>6 医業外利益(△損失) (4-5)</b>	<b>714,009</b>	<b>714,009</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>7 経常利益(△損失) (3+6)</b>	<b>△ 725,347</b>	<b>△ 725,347</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>8 特別利益</b>	<b>13,085</b>	<b>13,085</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>9 予 備 費</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>当年度純利益(△損失) (7+8-9)</b>	<b>△ 717,262</b>	<b>△ 717,262</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>前年度繰越利益剰余金(△欠損金)</b>	<b>△ 16,766,025</b>	<b>△ 16,766,025</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>当年度未処分利益剰余金(△欠損金)</b>	<b>△ 17,483,287</b>	<b>△ 17,483,287</b>	<b>0</b>	<b>—</b>

## 貸借対照表の推移

資産の部

(単位:千円)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 固定資産</b>	<b>9,401,555</b>	<b>9,418,943</b>	<b>17,388</b>	<b>0.2%</b>
(1) 有形固定資産	9,153,290	9,170,678	17,388	0.2%
土地	781,397	781,397	0	—
建物	5,418,246	5,418,246	0	—
構築物	773,250	773,250	0	—
器械備品	2,168,179	2,185,567	17,388	0.8%
車両	11,646	11,646	0	—
リース資産	572	572	0	—
(2) 無形固定資産	1,288	1,288	0	—
(3) 投資その他の資産	246,977	246,977	0	—
<b>2 流動資産</b>	<b>1,150,173</b>	<b>1,448,445</b>	<b>298,272</b>	<b>25.9%</b>
(1) 現金預金	238,549	536,821	298,272	125.0%
(2) 未収金	888,938	888,938	0	—
(3) 貯蔵品	22,686	22,686	0	—
<b>資産合計 (1+2)</b>	<b>10,551,728</b>	<b>10,867,388</b>	<b>315,660</b>	<b>3.0%</b>

負債・資本の部

<b>3 固定負債</b>	<b>8,139,691</b>	<b>8,439,691</b>	<b>300,000</b>	<b>3.7%</b>
(1) 企業債	5,394,919	5,694,919	300,000	5.6%
(2) 他会計借入金	300,000	300,000	0	—
(3) 引当金	2,444,772	2,444,772	0	—
<b>4 流動負債</b>	<b>1,750,467</b>	<b>1,750,467</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 一時借入金	200,000	200,000	0	—
(2) 企業債(短期)	829,724	829,724	0	—
(3) 未払金	321,537	321,537	0	—
(4) 前受金	80,259	80,259	0	—
(5) 引当金(短期)	295,132	295,132	0	—
(6) その他流動負債	23,815	23,815	0	—
<b>5 繰延収益</b>	<b>1,058,262</b>	<b>1,073,922</b>	<b>15,660</b>	<b>1.5%</b>
(1) 長期前受金	1,058,262	1,073,922	15,660	1.5%
<b>負債合計 (3+4+5)</b>	<b>10,948,420</b>	<b>11,264,080</b>	<b>315,660</b>	<b>2.9%</b>
<b>6 資本金</b>	<b>16,966,838</b>	<b>16,966,838</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>7 剰余金</b>	<b>△ 17,363,530</b>	<b>△ 17,363,530</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 資本剰余金	119,757	119,757	0	—
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	—
その他資本剰余金	12,100	12,100	0	—
(2) 利益剰余金	△ 17,483,287	△ 17,483,287	0	—
当年度未処理欠損金	17,483,287	17,483,287	0	—
<b>資本合計(6+7)</b>	<b>△ 396,692</b>	<b>△ 396,692</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>10,551,728</b>	<b>10,867,388</b>	<b>315,660</b>	<b>3.0%</b>